

活動報告

令和5年度厚生連薬剤師会学術活動報告

小千谷総合病院、薬剤部；薬剤師

もり だいら まこと
森平 真

新潟県厚生連薬剤師会には、令和5年10月現在133名の薬剤師が在籍しております。

新型コロナが5月に5類に移行し、規制が緩和されたため、学会や研修会も集合開催されることが多くなってきました。しかし、感染状況はいまだに予断を許さないこともあり、Web およびハイブリッド型での開催も引き続き行われています。

製薬会社の不適切な製造や品質管理の不正をきっかけとした医薬品の供給調整は2021年以降続いており、調剤業務に大きな影響を与えております。また、病院薬剤師の果たすべき役割はますます幅広くなっており、職能を最大限に発揮できるように努めていかなければならないと感じております。

令和5年度の発表、研修会など学術活動は以下の通りです。

(1) 日本農村医学会新潟地方会72回例会

時 令和5年4月22日（土）

所 Web 開催

- ① 「オキサリプラチンの過敏反応に対してアレルギーレジメンを適応し治療継続に成功した一例」
三条総合病院 坂井 達洋
- ② 「当院における薬剤鑑別の現状と課題～リスク回避事例をふまえて～」
けいなん総合病院 石川 光教
- ③ 「J-SIPHE 導入による業務効率化の検討」
長岡中央総合病院 山岸 綾子
- ④ 「外来化学療法における薬薬連携強化の取り組み」
柏崎総合医療センター 野島 幸樹

(2) 第66回日本糖尿病学会

時 令和5年5月11日（木）

所 城山鹿見島ホテル

「インスリン発見から100+1年を迎えて。あらためてインスリン治療の知識を問う。」
あがの市民病院 石塚 ほから

(3) 第16回日本緩和医療薬学会

時 令和5年5月26日（金）

所 神戸市 神戸国際会議場

「有資格者の退職に伴い活動力が低下した緩和ケアチームを立て直す取り組み過程」
上越総合病院 村上 幸恵

(4) 第59回厚生連薬剤師会総会・業務研修会

時 令和5年5月27日（土）

所 Web 開催

- ① 「当院における褥瘡対策防止委員会での薬剤師の活動内容と今後への課題」
上越総合病院 樋口 理恵
- ② 「当院における褥瘡対策～入院基本料等の褥瘡対策について～」
佐渡総合病院 中川 瑠美加

(5) 日本病院薬剤師会関東ブロック 第53回学術大会

時 令和5年8月26日（土）

所 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

- ① 「薬剤師業務をタスクシフト、休止する業務、そして求められる関わりへ」
長岡中央総合病院 近藤 宏
- ② 「インスリン療法における医療者の意識調査糖尿病のある人との関わり方を考え直す」
あがの市民病院 石塚 ほから

- ③「糖尿病をもつ高齢者と目指す治療とは」
あがの市民病院 石塚 ほから
- ④「後ろ向き研究 はじめの一步」
長岡中央総合病院 細川 浩輝
- ⑤「処方箋印字を活用した腎排泄型薬剤処方鑑査の適正化の検討」
長岡中央総合病院 細川 浩輝
- ⑥「佐渡総合病院における慢性便秘症治療薬処方患者数の推移」
佐渡総合病院 霍間 尚樹
- ⑦「外来化学療法における病院、院外薬局での窓口負担の実際と公的補助（高額療養制度）に関する調査」
糸魚川総合病院 山岸 良寛
- ⑧「鍛錬して見えてきた!? 未来に向けて準備すること～キャリアパスも振り返りながら～」
長岡中央総合病院 金子 睦志
- ⑨「インスリン治療に対する看護師の認識度調査」
長岡中央総合病院 殖栗 遥

(6) 第54回全国厚生連病院薬剤長会議学術総会

時 令和5年9月23日(土)

所 Web 開催

「当院におけるデュルバルマブの使用状況～PD-L1発現率と効果の関係性についての検討～」
長岡中央総合病院 佐藤 康

(7) 佐渡地区学術講演会発表

時 令和5年10月13日(金)

所 佐渡市

「佐渡総合病院におけるジスチグミン臭化物の処方動向」
佐渡総合病院 近藤 聡

(8) 第72回日本農村医学会学術総会

時 令和5年10月20日(金)

所 秋田県 あきた芸術劇場ミルハス・にぎわい交流館 AU

「バンコマイシンの早期有効血中濃度到達への薬剤師の取り組み」
長岡中央総合病院 細川 浩輝

(9) 新潟県病院薬剤師会中越支部学術講演会

時 令和5年11月8日(水)

所 ホテルニューオータニ長岡

「J-SIPHEの導入による業務効率化の検討と今後の展望」
長岡中央総合病院 師社 新太

(10) 令和5年度厚生連薬剤師会秋季研修会

時 令和5年11月11日(土)

所 新潟東映ホテル

○会員発表

- ①「薬剤アレルギー患者への対応と課題」
けいなん総合病院 中村 くるみ
- ②「佐渡総合病院における骨粗鬆症治療薬の処方動向」
佐渡総合病院 森岡 諒
- ③「外来化学療法における病院、院外薬局での窓口負担の実際と公的補助（高額療養制度）に関する調査」
糸魚川総合病院 山岸 良寛
- ④「緩和ケアチームへの介入状況と今後の課題」
上越総合病院 桑原 里菜
- ⑤「NST 専門療法士認定教育施設稼働に向けた取り組みと今後の課題」
上越総合病院 左口 真由
- ⑥「アリムタ®の後発品変更時剤形変更・規格追加をした影響の報告」
長岡中央総合病院 徳原 弘道

○特別講演

- ①「心不全におけるARNIの使い所を考える」
済生会新潟病院 循環器内科 部長 畑田 勝治 先生
- ②「食塩感受性高血圧」
長岡赤十字病院 腎臓・膠原病科 副院長 山崎 肇 先生